



ぶどうぐみだより

社会福祉法人 まほろば 湊こども園

令和7年度 11月13日

こども園最後の運動会をやり遂げ、達成感を味わうことができたぶどうぐみの子どもたち。次は生活発表会に向けての活動が少しずつ始まりました。

まずは合奏の練習から取り組んでいます。5歳児になり楽器の種類も多くなるので、今は個人で少しずつ練習しているのですが、友達が頑張っている姿を傍で見ても「〇〇ちゃんすごいな。上手！」と褒めたり、「僕(私)はいつ練習するん？」と尋ねたりして楽しみにしている様子です。

運動会で友達と協力することの楽しさ、大切さを感じることができた子どもたちなら、きっと発表会も頑張ってくれることでしょう。これから子どもたちとアイディアを出し合い、一人ひとりを認めながら生活発表会に向けて進めていきたいと思います。

ラキュー



ぶどうぐみになりたての頃は自分が好きなように繋げていただけでしたが、説明書を見てだんだんと立体的なものが作れるようになりました☆
出来上がるといつも「〇〇できた！」と見せに来てくれるのが楽しみです！

カード遊び

UNO やスピードが子どもたちの中で流行っています。

ルールを理解し守って遊ぶということが少し難しいときもありますが、勝敗を喜んだり悔しがったりする中で「もう一回！」と闘争心が芽生えてきているようです。

大好きな遊びを紹介します☆

製作

何かを作ることが好きな子どもたち。先日ハロウィンの帽子を好きなように作る機会をもつと、「何色にしよう？」「リボン作りたい」などと工夫して作っていました。また、何を作るのかを悩んでいるときは友達が作っているものを参考にし、そこからアレンジして作る子どももいました。

おりがみ

春からずっとおりがみ製作が好きです。指先も器用になり、おりがみの折り方の本を見て難しいものもチャレンジできるようになりました！リボン、ハートのブレスレットを折り、身につけてごっこ遊びに繋げて楽しんだり、めんこや手裏剣・紙飛行機を友達と飛ばしたり、見せあって楽しんでいます。